

さらなる

# 行政改革の推進のために



## 厳しい財政状況と行政改革の必要性

低迷する経済状況のもと、税収の減少や少子高齢化による扶助費の増加、さらには、国の厳しい財政状況と国が進める『三位一体の改革』の影響により、登別市の平成16年度当初予算の編成に当たっては、『中期財政見通し』を上回る10億円余りの財源不足が生じました。

平成17年度以降には、一層厳しい



▲登別市行政改革推進委員会

財源不足が予測されることから、今まで以上に行政改革を断行し、財源の確保に努める必要があります。

市は、このたび、各種団体から推薦された市民で構成する『登別市行政改革推進委員会』での審議・答申を経て、昨年2月に定めた『新・登別市行政改革基本方針』に1項目、『同実施計画』に19項目を新たに追加しました。

この計画は、随時実施していきま

すので、市民のみなさんご理解とご協力をお願いします。  
※『新・登別市行政改革基本方針・実施計画』は、広報のほりべつ平成15年3月1日号に掲載しています。

## 登別市行政改革基本方針追加項目

### 適正な受益と負担の行政システムの構築

分権時代にふさわしい地域づくり

を進めていくためには、自己決定・自己責任の原則のもと、市民の受益と負担について新たな仕組みづくりが求められています。  
このため、聖域を設けることなく事務事業のあり方を見直すことにより、これまでの政策の転換を図り、受益者負担の適正化に向けた行政システムの構築を目指します。

## 登別市行政改革実施計画追加項目

### 最少の経費で最大の効果を発揮する行政システムの構築

#### ◎民間委託の推進

▼葬斎場清掃業務の民間委託  
葬斎場の面積は旧火葬場の4倍の広さとなるが、業務の効率化や経費削減を図るため、清掃業務の民間委託について検討する。

#### ▼レセプト点検業務の民間委託

国民健康保険事業や老人保健事業、生活保護費に関する医療費明細書の点検業務について、業務の効率化や経費削減を図るため、民間委託を検討する。

#### ▼野犬掃討等業務の民間委託

平成13年度から一部民間委託を行っている野犬掃討などの業務について、さらに効率化を図るため、害虫駆除や小動物の死体処理などを含め、民間委託の拡大を検討する。

#### ▼千歳最終処分場維持管理業務の民間委託

旧千歳最終処分場の浸出水処理施設などにおける維持管理業務について、業務の効率化や経費削減を図るため、民間委託を検討する。

#### ▼保育所の民間委託

平成17年度に開所を予定している新しい登別保育所については、民間委託を予定している。ほかの保育所についても民間委託の可能性を検討する。

#### ▼検針・徴収業務の民間委託

水道料金の検針、徴収業務について、水道事業の経営スリム化や業務の効率化を図るため、民間委託を検討する。

#### ▼指定管理者制度の導入

市民会館など公の施設の管理は、これまで公共的な団体などによる管理委託制度により行うことができることになっていたが、地方自治法の



▲4月から供用開始した葬斎場の内部